

JR東労組
大宮
2024年12月3日 第286号

〒330-0853 埼玉県さいたま市大宮区錦町427
電話 048-643-6655 FAX 048-631-1441
JR TEL 054-5844-5 JRFAX 054-5846
email: omiya-chihon@ireu-omiya.jp
発行人 川澄 新一 編集人 小宮 裕

JR東労組大宮地本の
ホームページは
←こちらからアクセス

東日本旅客鉄道労働組合 大宮地方本部

2024年度年末手当のたたかい

低額回答に怒！これが職場からの怒いだ！



会社姿勢に怒りの声！職場からたたかう事を意思統一！！

JR東日本

基準内賃金の

2.80ヶ月+0.1ヶ月

【妥結日】11月15日(金)
【支給日】12月3日(火)

**大幅増収の中、
要求を下回る回答!!**

【平均支給額】1,032,000円

ステーションサービス協議会

基本給月額

2.7ヶ月

**過去最高の支給額だが、労働・
生活実感から乖離した回答!!**

【妥結日】11月15日(水)
【支給日】12月2日(月)

【平均支給額】635,404円

ジェイアールバス関東

基準内賃金の

2.45ヶ月

**労働実感から大きく
乖離した回答!!**

【回答日】11月25日(金)
【支給日】12月3日(火)以降

【契約社員A】

【平均支給額】627,372円

基本給及び都市手当ならびに扶養手当それぞれの月額を1.85倍した額

大幅増収は職場の努力と奮闘の賜物だ！これに応えない経営姿勢がモチベーションを低下させている！



これが低額回答への怒いだ！この悔しさを25春闘に繋げよう！

カンテラ

先日某チェーン店で牛丼とサラダを注文したら千円近くになり驚いた。物価高による値上げが続く。その分が賃上げに反映されればよいが、1食千円の負担は私には大変厳しい。

新聞報道によると最近日本のエンゲル係数(消費に占める食費の割合)が急上昇し、G7で首位の28%程度になったとの事。海外では2割を下回る国がある中、日本は支出の3割を食費が占めている。背景には高齢者や共働き世帯の増加があるそうだが、物価上昇と賃金抑制による実質賃金の低下が原因であることは明らかだ。また、働き度増大により家事との両立が難しく、外食等に頼らざるを得ず食費が上がる側面もある。エンゲル係数増大は生活水準の低下を表すとされ、生活が食費に追われている証だ。

日本の平均賃金はOECD加盟38カ国中25位。30年間の世界平均で賃金は33%上昇しているのに日本は3%しか増えていない。年末手当回答への怒りの声が多くある一方、「仕方ない」との声も聞かれるが、「仕方ない」で済ませてしまえば生活は厳しくなる一方だ。今こそ安心して生活できる賃金を求め、職場から怒りの声を上げ、25春闘勝利に向けてたたかいを創り出そう！

(H.K)

始	点
論	論

取り込めていない」等、職場の努力に対してネガティブな回答に終始し、職場からは怒りの声が上がった。

中央本部はたたかひの柱として①年間6カ月以上の期末手当を勝ち取ろう!②組合員・未加入者とともに創意工夫した運動をつくり出し、努力に報いない経営姿勢に立ち向かおう!を掲げたたかひ抜いた。

要求は勝ち取れなかったが、職場の努力に報いない経営姿勢に対し、今までにないアンケートの集約件数や職場からの怒りの声を見れば、組織が強化されたのは間違いない。そして、年末手当満額獲得のたたかひを通じて、25春闘へ向けて運動が継続していくことを職場のリーダーが自覚している。改めて各級機関で総括を行い、25春闘のたたかひを創りだそう!

申20号「大宮運輸区で発生した不当処分・不当転勤の撤回を求める緊急申し入れ」の交渉を全6回・7か月間をかけて行ったが、処分と異動の撤回はできなかった。

交渉の争点は、「組合員が管理者の許可を得て帰宅したのか」「懲戒処分と異動は二重処分の違法行為に当たる

こと」であったが、会社は「個人の懲戒に関わること」として、真実を明らかにするための面談内容についての議論は拒否した。このことは労働協約第18条の「団体交渉事項」として「懲戒の基準に関する事項」があるにも関わらず、拒否したこと

職場の努力に報いる事無く、嘘・偽りにより不当処分・不当労働行為を繰り返す異常な会社姿勢を許さず、仲間と共にさらなるたたかひに決起しよう!!

は明確な協約違反であることとを通告した。また会社がの違反である。

そして、それ以外にも宇都宮運輸区で発生した懲罰的日勤教育に関する申し入れは1年近くも交渉が中断している。小金井運輸区(当時)で発生した不当労働行為に関する申し入れも、1月18日に中断して以降交渉が再開されていない。

JR東労組に対する差別や不当労働行為が横行する大宮支社の異常な体質に対し、大宮地本は粘り強く団体交渉を開催し、労使議論を積み上げ、議事録確認を締結して不当労働行為撲滅や組合所属による差別のない会社を目指してきたが、一向に解決できていない。

私たちは異常な経営姿勢を許さず、このような現実を全て明らかにし、どのように解決していくかを具体的に議論していく!

宇都宮支部だより

宇都宮支部は11月15日、思川BBQ場にて秋のBBQレクを開催しました。当日は、組合員とその家族を含め52名の仲間が結集し、BBQを通して参加者同士で交流を深め、さらなる組織拡大に向けての機運も高まり、大いに盛り上がりました。

当日は年末手当の再申し入れ交渉の最中ということもあり、参加者の多くから年末手当の会社回答に対する率直な声や厳しい職場現実の中で働く悩み等、普段職場で働く中では吐露することのできない愚痴や意見も出し合い、職場や系統の枠を超えて、仲間同士の横の繋がりを強化する事が出来ました。

また、八王子地本管内で発生したパワハラ・暴力・不当処分とたたかう仲間への檄布を参加者全員で作成し、宇都宮運輸区や大宮運輸区で発生した会社によるハラスメントや不当処分と同質であることを共有し、このような会社姿勢を許さず、職場から仲間と共にたたかひを創り出していく事を確認しました。

宇都宮支部は今後も多くの仲間が集まる場づくりを心掛け、支部として継続してレクを開催します。

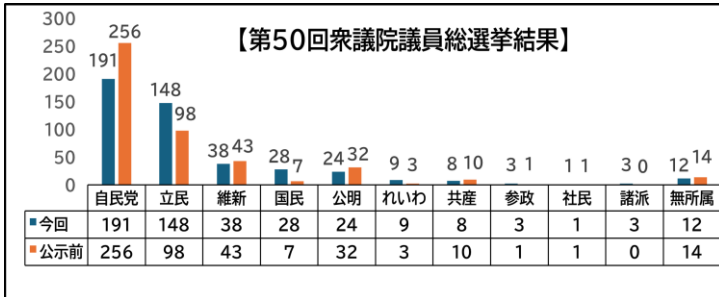
そして、仲間との連帯を強化し、パワハラ・不当処分を許さず、職場からさらなる組織強化・拡大を実現していきます。



私たちは政治に無関心であっても無関係ではいけない!! JR東労組推薦議員団と連帯し、平和で安心して働くことのできる社会を実現しよう!!

10月1日、臨時国会が開催され石破茂氏が内閣総理大臣に任命されましたが、予算委員会も開催されず就任から8日間という戦後最短で衆議院が解散され、第50回衆議院議員総選挙が行われました。

私たちはJR東労組大宮地本の推薦議員等懇談会会員より5名の候補者と新たに9名の候補者を推薦し必勝に向けてたたかってきました。東労組と同じ志を持つ議員を国政に送り出すために職場で組合員と対話し、認識の一致を図ってきました。今回の選挙はいわゆる「政治とカネ」の問題が焦点となり、有権者より自民党政治への不満が募り、15年ぶりに与党が過半数を割る結果になりました。政治不信からくる無関心により、投票率は53.85%と戦後3番目の低さとなりましたが、私たちが推薦し応援した候補者15名中11名が見事当選を果たしました。



推薦候補15名中11名が当選!!

予算委員会も開催せず、能登地震で被災された方々にも目を向けることなく、組閣後すぐに解散総選挙に向かう石破内閣の姿勢には強い疑念を抱かざるを得ません。何のための衆議院選挙なのでしょう。本来、選挙は私たちが平和で安心して暮らすために代表者を決めるための手段です。しかし、実際は党の利益や権力を保つための手段に成り下がっているのではないのでしょうか。現在、防衛費が増額される中、増税と軍拡へと突き進む動きが進んでいます。メディアでウクライナ・ロシア、イスラエル・パレスチナでの戦争の映像が繰り返し流され恐怖と不安が煽られる中、真実を見極める力を養わなければなりません。

現実を直視し、私たちを取り巻く情勢について真剣に考え、多くの仲間と共に行動していくことが必要です。「無関心でも無関係ではいけない」ことを自覚し、今こそ主権者として戦争のない平和な社会を創り出すために共に奮闘しよう！そして、来年夏に行われる参議院議員選挙に向けて私たちの声を国政に届ける仲間を増やすために今から具体的に行動していこう！

私たちの賃金は本当にこのままで良いのか!!

職場の努力に報いない経営姿勢を許さず、25春闘に向けて仲間と共にたたかいて創りだそう!!

◆厳しい労働実感・生活実感の中、職場で苦闘する私たちの努力が報われていない!

職場の努力により大幅増収・増益を実現!!

第2四半期決算の単体の営業収益は前年比107.2%でコロナ前比97%を達成!

一人当たりの売上は過去最高! 純利益は322億円も増加! 人件費は9億円しか増えていない!

経常利益(連結)の通期進捗率は64.9%で年間計画を大きく上回る!



職場の努力で業績UP!

しかし、年末手当は昨年並みで、働き度と物価上昇は過去最高!!

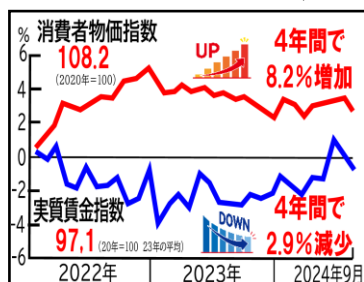
「現場の労苦を受け止める」とした「最大限の回答」がたったの2.8ヶ月!

昨年比0.02ヶ月(約7000円)しか上がっていない!

コロナ以降期末手当は累計200万円以上減少し、業績回復後も戻らず!

一方、本体社員は5年で6200人も減少し、要員不足は深刻化!!

組織再編と「融合・連携」、企画業務等で働き度は過去最高!!



物価は4年で8.2%も増加する一方、実質賃金は2.9%も減少! 円安の影響で家計負担は昨年比約10万円、3年前との比較では約31万円も増加見込み! 住宅ローンの金利負担も増加!



会社は「納得の声」や「ポジティブな発言」が届いていると回答し、「私たちの声をしっかり考慮頂いた」との社会会揭示がありますが、社会会の方々は本当に納得感を得ているのでしょうか?

職場の声を要求に高め、団体交渉で実現を求めていくことは労働組合にしかできません!

今こそ職場で仲間と共に声を上げ、さらなる組織拡大の実現と25春闘勝利に向けてたたかいて創りだそう!!

無料



法律相談

- 12月10日(火)
- 1月14日(火)
- 13:30~15:00

場所：大宮地本
会議室

相談日の5日前までに、地本又は各支部へ連絡して下さい。

お気軽に相談を！

2024年度前期会計監査 異常なく終了！

地本規約第50条及び会計規則第22条に基づき下記のとおり実施しました。

日時：2024年11月25日
場所：大宮地本会議室
対象期間：本年4月1日~9月30日

【監査結果】

- (1)帳票類並びに証拠書類等良く整理され、不正の事実はありません
- (2)伝票に廃紙を利用し経費削減に努めている など

情報づくり研修開催

日にち：2024年11月16日(土)
場所：本部会議室&三鷹駅周辺
15名の参加で開催しました。三鷹事件について事前学習をして現地である三鷹の地に行きました。感想で本質は浦電事件と同じだ、また現地に立つ大切さを感じた、と出されました。



2025旗開き&新春の集い

日にち：2025年1月11日(土)
(旗開き)14:00~
(新春の集い)17:15~
場所：さいたま市文化センター
多目的ホール
内容：基調報告、仲田弁護士・長島弁護士による講演など
※タイムスケジュールや内容は変更の場合あり。

【訂正】第285号
サークル協議会第24回定期総会
開催時間に誤りがありました。申し
訳ございません。
誤)14:00 正)13:30

JR東労組大宮地本

出向者・エルダー組合員意見交換会を開催しました！

10月20日、大宮総合車両センターにて大宮地本「出向者エルダー組合員」意見交換会を開催しました。
厳しい労働環境の下、パワハラや不当処分、不当労働行為を繰り返す会社姿勢に対し組織拡大でたかかう事と、この間エルダー組合員からの声を元に会社と議論し、多くの改善を実現した事などを提起し、相互に意見交換を行いました。

参加者からは、要員不足や長時間労働、少ない休日や仮眠室の問題等、グループ会社での厳しい労働条件・職場環境や、パワハラや管理体制の不備等、現在の経営姿勢から発生している問題について数多く具体的に報告して頂きました。
私たちは傲慢な会社姿勢を許さず、厳しい現実に向かい、参加者から頂いた声を元に今後の改善を具体的に実現していきます。

エルダー・出向組合員の仲間と共にあらゆるハラスメントを許さず、組織強化と職場環境改善に向けてたかかう事を確認し、意見交換会は成功裏に終了しました。



「日本と仲が悪い」という印象が強くあり、日本とは違う強さを感じました。実際に座り込み運動をする等、日本以上に行動力があると感じました。
今回の研修で一番記憶に残ったのは労働者大会への参加です。想像以上に多くの人が集まり、全員で政府とたたかうという姿勢に感銘を受けました。チョン・テイルの実践や生き様から韓国の労働者は様々なことを学び、たたかうという姿勢に感銘を受けました。その姿勢から私たちも学ばなければならぬと考えさせられました。

11月7~10日にかけて日韓登山・青年労働者交流に参加しました。
私は今まで韓国を訪れたことがなく、韓国は「日本人が海外に旅行によく行っている」「日本と仲が悪い」という印象でした。実際に訪れ共に交流する中でお互いを知り、印象は全く変わりました。
様々な方と意見交換をする中で、韓国の労働者は「労働条件・環境を変えるためには団結してたたかう」という姿勢が強くあり、日本とは違う強さを感じました。実際に座り込み運動をする等、日本以上に行動力があると感じました。

いま私たちに必要なのは共にたたかうことであり、それを実践するためには個人の思いが重要になると思います。機動隊にも恐れずに立ち向かう、そういう労働者としての思いや姿勢も必要なのではないかと感じました。今回の日韓交流では多くのことを学び、国際連帯について自分の足りない所について考えさせられる部分も多くあり、本当に必要なのだと感じました。

これからも地本青年部として共に国際連帯の強化に努めていきます。
(大宮地本青年部事務長 細井)

大宮地本青年部

Online 大宮地本青年部

